



### 木工教室 ギコギコ トントン

### 世界に一つだけの作品



毎年、町内の3, 4年生を対象に木工教室を開いています。これも、町教育センターが事務局となって開催しております。活動場所は西湖野鳥の森公園。

すでに船津小学校の4年生は終了しています。4年生のプログラムは、「のこぎりでいろいろな形を切った木を組み合わせて、生活で使

えるものを作る」というものです。

館長さんをはじめ、6名の講師の先生方の指導の下、作品作りに取り組むことができました。今の子どもたちはなかなか「のこぎりや金づちを使う」という経験ができない状況があります。野鳥の森公園では、全ての材料を揃えて、作業するのに十分すぎるほどの環境を整えて子どもたちを迎えてくれています。木という材料は、様々な大きさや形に切ることができ、色々な用具を使うことで、子供たちの創造的な技能を高めることができます。子供たちは実際に素材に触れて、感じて、作ることでその作品に対して興味がどんどん湧くし、何より自分がつくったものに対してとても愛着が湧きます。この学習を通してどの子も自分なりの思いを作品に表現することができて、大変満足した様子でした。



毎年、町の子どもたちのためにボランテ

ィアで講師を務めていただいております皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

講師の皆様 ご協力ありがとうございます。

外川英樹さん（園長）、渡辺貞夫さん（前園長）、

希代修先生、倉澤正徳先生、古屋庄一先生、渡辺正利先生



## 全力でがんばった陸上記録会



6年生が在籍していない富士豊茂小学校では、5年生が学校を代表して出場しました。



昨年度は、新型コロナウイルスの感染リスクを考えて一堂に会することはせず、学校ごとに開催しました。今年度は、感染対策をしっかりと講じて実施することとしました。

大会当日（6月9日）は、晴天に恵まれ、元気いっぱい競技する子どもたちの姿がありました。富士北麓公園陸上競技場という大きな会場で、多くの人に注目されながら素晴らしい成績を残すことができたことは大変立派です。子どもたちの一生懸命な姿にたくさんの感動をもらいました。



自分を支えてくれた皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、これからもリーダーシップを発揮し、学校の顔として頑張っていってほしいと思います。

これまでの練習の成果を発揮して多くの子が自己ベストを出すことができて、有意義な大会となりました。

## 第1回運営協議会 ～富士河口湖町の教育のために～

町教育センターは、平成17年に開設され、町の教育のために様々な事業を展開してきました。今年度も運営協議会を開き、事業計画について委員の皆様からご意見を伺いながら、方向性を決定していきました。



委員長 小石川浩校長先生

ご意見の一部を紹介させていただきます。

- 木工教室や社会科見学（役場、河口湖新倉掘抜）は、充実したプログラムになっていて、直接体験ができる貴重な時間になっている。
- 町の英語支援員（八色正代先生、奥真理先生、渡辺真祐子先生）の工夫した指導・支援により楽しく英語を学ぶことができている。この先生方の存在が外国語教育を向上させている。
- 研究会（富士山学習研究会）では、今年度、特に防災教育に力を入れている。富士山噴火に対する防災知識を子どもたちにどう正しく伝えたらよいか、教職員が学ぶ機会になっていて大変充実している。さらに深めていきたい。専門機関との連携も素晴らしい。
- 教育相談は、保護者の悩みを受け止めたり、アドバイスをしたりするだけでなく、児童・生徒の相談相手になったり、学習支援を行ったりして、子どもたちの居場所になっている。
- ますます町教育センターの役割は大きくなっている。町の子どものために頑張してほしい。

皆様からいただきました貴重なご意見や感想を今後の活動に生かせるよう町教育センター職員一同努力してまいります。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

